

政策名	4環境にやさしい港		責任者	建設部 施設工事担当課長	連携担当課
基本施策名	05人と自然にやさしい港湾環境づくり				
個別施策名	16港湾の温室効果ガスを削減する		連絡先	052-654-7937	(建設部)管理課、施設事務所
事務事業名	03風力発電施設の管理				

1 PLAN(目的・概要)

目的	風力発電施設を適切に管理し、良好な状態を保ちます。	事業期間	平成16年度～継続
概要	南5区新舞子マリナーパークに設置された風力発電施設の保守点検を行ない、安定的な発電に努めます。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	南5区新舞子マリナーパークに設置された風力発電施設の保守点検を行い、不良箇所を発見した場合は、緊急度に応じた補修を実施しました。							
活動指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
保守管理等出勤回数	単位	目標	30	30	30	30	30	
	回	実績	34	60	101			
	単位	目標						
		実績						
事業費	千円	5,167	6,355	7,371	7,599			
人員 正規職員	人	0.50	0.76	0.88	0.49			
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	千円	4,343	6,665	7,552	4,301			
事業費・人件費の合計	千円	9,509	13,020	14,923	11,900			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)	
風力発電施設の稼働率	単位	目標	100	100	100	100	100		
	%	実績	99.7	89.6	83.3				
	達成率(%)	99.7	89.6	83.3					
風力発電施設の発電電力量	単位	目標	-	-	-	-	-	環境施策としてCO2代替量は電力量から換算できるが、RPS法上の新エネルギー等電気として利用する権利は、電力需要契約先の中部電力株にあるため、あえて発電電力量としました。NEDO公募要領(H16)ではCO2換算係数は0.36kgCO2/kWhです。発電電力量の年度は会計年度であるため、稼働率と一致しません。	
	kWh	実績	2,709,415	2,291,588	2,344,864				
	達成率(%)								
観点	課題の有無	現状の「見える化」						その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・(無)	組合関与の必要性: 本組合が関与すべき事務事業です。						
	目的・水準の妥当性	有・(無)	目的の妥当性: 事務事業の意図は個別施策の成果に結びついており、対象の設定も妥当です。						
	利用者などの対象者ニーズ	有・(無)	利用者のニーズ: ニーズの高い事務事業です。						
有効性	成果の達成度	有・(無)	成果の達成度: 成果の目標を達成していないが、概ね計画通りに推移しています。						
	内容の妥当性	有・(無)	成果の発揮度: 事務事業の実施内容に見合った成果が得られています。						
効率性	実施主体の妥当性	有・(無)	実施主体の妥当性: 民間など他の実施主体を活用している、あるいは、本組合が主体となって実施する必要があります。						
	受益者負担の適正性	有・(無)	経済性: 継続的にコストの削減を進めており、これ以上コストを下げる余地がありません。						
	経済性	有・(無)							

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大 維持 縮小		○	稼働率及び発電電力量については、概ね計画通りに推移しているため。
		縮小	維持	拡大	
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等	風力発電施設が故障した場合早期に回復し、稼働率を目標に近づけるように努めます。				